

## Citrix Virtual Apps

## GOLDWIN

## 株式会社ゴールドウィン

ゴールドウィンはアスリートから一般のスポーツファンまで幅広く、数多くのブランドを展開するスポーツアパレルメーカーです。各ブランドの高度な専門性を追求し、多様なニーズに応えるものづくりを実現しています。

本社：東京都渋谷区松涛 2-20-6  
設立：1951年12月  
資本金：70億7,900万円（2021年3月31日現在）  
従業員数：グループ 2,830名 ※2021年3月末時点  
URL：https://www.goldwin.co.jp/

（取材日：2021年5月）

## POINT

変化する業務や  
ITインフラの課題に  
Citrixを活用して柔軟に対応

1

レガシーから最新技術まで  
安心して使い続けることができる  
Citrixの安定性

2

メーカーサポートが無い状態でも  
高いクオリティでサポートを  
提供するアシストの技術力

3

## Citrixの活用でITインフラの価値を 最大化！様々なIT課題を リモートアクセス技術で解決

数多くのスポーツ用品ブランドを展開し、商品やサービスの開発、販売を手掛ける株式会社ゴールドウィン。同社は時代の変遷と共に変化する業務やIT課題に対し、システムも変化させてきました。そのIT課題や運用変化に対応し、問題を解決する手段として、Citrixを利用したリモートアクセス技術を柔軟に活用する事を選択。移り変わるITインフラの利用価値を、常に最大化し続けています。

## 課題

## 対策

## 効果

■レガシーアプリケーションの継続利用のためCitrixを活用したかったが、Citrix社のサポート終了に伴い、契約ベンダーのサポートも終了してしまった

■汎用機からWindows、Macまで様々な環境やアプリケーションに起因するITインフラの課題が時代の変遷とともに発生し、都度対応に迫られていた

■Citrix社のサポートが終了したバージョンでも、豊富な自社ナレッジでサポート提供をしているアシストに契約を切り替えた

■長年活用を続けるCitrixによるリモートアクセス技術を応用することで、様々なITインフラに関する課題を解決するように検討を進めた

■採用から20年近い年月を経た現在も、Citrixとアシストのサポートを活用して様々なITインフラの課題解決を実現できている

■新たな課題に対して新規ソフトウェアの検討ではなく、使い慣れたCitrixでスピーディーな課題解決ができる

「Citrix」と「アシストのサポート」でレガシーシステムも、新システムも共存する環境を実現！



様々な  
リモートアクセス環境  
での業務を可能に

- 汎用機のエミュレーターを遠隔地から操作してメンテナンス対応
- WindowsXPでのみ稼働するアプリケーションの継続利用
- Internet Explorerで動作するアプリケーションのMacOSでの利用
- 店舗の監視カメラサーバへアクセスし、自席から動画内容を確認

# Citrix Virtual Apps

## リモートアクセス技術で 様々なIT課題を解決していた Citrixのメーカーサポートが終了

「ザ・ノース・フェイス」や「ヘリーハンセン」など、数多くのスポーツ用品ブランドを展開し、「スポーツを通じて豊かで健やかな暮らしを実現する」ことを目指す株式会社ゴールドウイン（以下、ゴールドウイン）。同社ではサーバ上のアプリケーションや、デスクトップにリモートアクセスするための製品であるCitrix Virtual Apps（以下、Citrix）を、社内のITインフラとして採用し、システム課題に対して用途を変えながら、長年に渡り活用を続けています。

導入当初の活用例としては、基幹システムのジョブネットが夜間に停止してしまった際に、自宅から迅速に障害対応出来るよう、エミュレータリモートアクセスできる環境をCitrixで構築。安定運用並びに、担当者のメンテナンス負荷軽減の実現に繋がりました。また、クライアントPCへのデータベースアプリケーションの展開に悩んだ際には、サーバ上に導入したアプリケーションへ直接リモートアクセスする環境を構築することで、1台ごとに展開せずとも早々に業務を開始させるなど、様々な場面でシンクライアントの技術を応用したIT運用を進めていました。

そうした中で突如浮上した課題について、同社経営企画本部 システム部 システム推進グループ マネージャー 井上明久氏は次のように話します。

井上氏 古いOSのレガシーアプリケーションを維持する必要があり、メーカーサポート終了のCitrixも利用継続する必要が出ましたが、当時10年程お付き合いしていた保守ベンダーには、メーカーサポート



井上明久氏

終了製品は保守できないと断られました。懇意にしている別ベンダーに聞いても、同様の回答でした。重要インフラであるCitrixを、保守なしで運用することになってしまう状況に陥りました。そこで臆にもすがる思いでCitrix社のホームページを確認したところ、Platinum Partnerにアシスト

の名前を発見しました。

## アシストのサポートを受け、Macなど 様々な環境でのITインフラ運用を実現

井上氏 当時私はデータベースを始めとするビジネスインテリジェンスが専門で、その分野を得意とするアシストとは懇意でした。サポート力についてはもともと信頼を寄せていたアシストが、サポート終了となったCitrixも自社に貯めたノウハウでサポート可能だということで、悩む理由は無く即座に契約を進めました。

その後同社はアシストと保守契約を結び、CitrixによるITインフラ課題への対応を続けていきます。例えば、Internet Explorer（以下、IE）のみで動作するWebアプリケーションへの対応では、同社の社内端末はWindows機Surfaceが標準のため、勤怠管理システムやグループウェア、SharePointなど、IEでのみ動作するWebアプリケーションが存在しました。しかし一方では、デザイナーや経営層のMac端末が100台以上ある状況だったため、Mac端末に仮想Windows OSを構築しIEを使用させていましたが、利便性やOSの追加ライセンス費用、社内LANに接続していないと使用できないという問題がありました。そこでCitrixを使用することで、サーバ上の「IEのみ」へのリモートアクセス環境を構築して、Mac利用者でもスムーズにアプリケーションを利用できるようにしました。

そうすることで、Macの仮想OSにかかる使用リソースおよび、Windowsライセンス削減を実現できました。また、Windows用VPNが実装出来ないMac端末においても、社外からのセキュアなアクセスが可能になり利便性も向上しました。この環境は、テレワーク環境構築時にも活躍することになります。このように、利用端末や利用場所が変わっても「安全かつ確実に業務遂行できる環境を提供する」というシステム部の使命を果たすことに、Citrixは貢献していました。

## Citrixを活用したシステムの価値向上を 支援するアシストのサポート

サポートをアシストに切り替えてから数年経ち、

今はCitrixもバージョンアップしてサポート対象となりましたが、アシストのヘルプデスクの対応は以前と変わらず、高いクオリティを維持しています。事例ベースの杓子定規な対応ではなく、同じ環境を作り再現し同じ目線で考えてくれる、質問の意図を汲み取ってくれるスタンス。100%に近いインシデント解決率とスピードの速さ。これまで多くの問い合わせをしてきたが、問い合わせ数が多いのは信頼しているからだ、Citrixとアシストへの「信頼」を井上氏は次のように語ります。

井上氏 トラブル対応から設定変更の相談など、まずは何でも聞いてくれるのは大きいと思います。たとえバージョンごとに名前を変えていっても、Citrix製品は時代や業務、システムの移り変わりに合わせ幅広くIT課題を解決し、システムの利用価値を高めてくれました。また、新しくすることだけが良いわけではなく、設定を変えることや工夫をすることで長く使え、解決できる課題もある。これを支援してくれるのがアシストです。

## これからのゴールドウインの成長を Oneチームで支援するアシスト

これから先も、スポーツを通じて豊かで健やかな暮らしを実現するために、スポーツ、衣料にとって重要な環境問題に対し、革新的な開発を行っていくゴールドウイン。そのためには継続したITインフラの利用価値向上が重要であると、井上氏は今後のアシストへの期待を語ります。

井上氏 アシストの営業は、製品の売り込みよりもどんな事でも相手の会社の話を聞き、興味をもつ、そのスタイルが特徴です。営業もサポート部門への問い合わせ内容を確認してくれたり、営業に伝えたトラブルの背景をしっかりとヘルプデスクの担当とも連携されていたり、「Oneチーム」で関係者一丸となって支援してくれるのがアシストだと思います。

Citrixという優秀な製品とアシストの高品質なサポートにより、新たな課題やニーズにも安心して取り組むことが可能となりました。今後もCitrixの成長とアシストのサポートに期待します。

お問い合わせは **株式会社アシスト**

URL: <https://www.ashisuto.co.jp/prod/citrix/> E-Mail: [cv\\_info@ashisuto.co.jp](mailto:cv_info@ashisuto.co.jp)

東京 〒102-8109 東京都千代田区九段北4-2-1 市ヶ谷スクエアビル TEL:03-5276-3653  
札幌 〒060-0003 札幌市中央区北3条西4-1-1 日本生命札幌ビル 16F TEL:011-281-1161  
仙台 〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-1-20 花京院スクエア 19F TEL:050-3816-0970  
名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦1-11-11 名古屋インターシティ 4F TEL:052-232-8211  
金沢 〒920-0853 金沢市本町2-15-1 ポルテ金沢 8F TEL:050-3816-0972

大阪 〒530-0011 大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA 13F TEL:06-6373-7113  
広島 〒730-0011 広島市中区基町12-3 COI広島紙屋町ビル 3F TEL:050-3816-0974  
福岡 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-6-1 九勸筑業通ビル 9F TEL:092-481-7156  
沖縄 〒900-0014 那覇市松尾1-10-24 ホークシティ那覇ビル 4F TEL:050-3816-0976